

平成 29 年 4 月市長定例記者会見 記録

平成 29 年 4 月 25 日(火)

午前 10 時～午前 10 時 40 分

発表案件

1 佐渡クリーンアップ大作戦の実施について

佐渡活性化の大きな起爆剤となりうる佐渡金銀山の世界遺産登録の国内推薦が決定すると、今後今まで以上の観光客が佐渡を訪れることが想定されます。その際、何よりも優先すべきことは、ごみのない美しい佐渡、観光客のみなさんをお迎えすることです。そしてそれが何よりの「おもてなし」であると考えております。

そこで、「島民一丸となった環境美化活動推進事業」を今年度の重点施策のひとつとして位置付け、庁内の関係各課が連携し、観光地周辺あるいはアクセス道路の環境美化に官民一体となって取り組むことといたしました。具体的には市民ボランティアによる清掃活動の充実とその取組みを積極的に発信していくことといたします。もうひとつは、業者委託によるアクセス道路の草刈り等の維持管理の徹底を図ることです。日ごろから市民の皆さまには、各集落・地域等において環境美化に絶大なるご協力をいただいていることは重々承知をいたしておりますが、今回の「佐渡クリーンアップ大作戦」では、市内 7 カ所を清掃場所に指定して、自分の地域だけでなくオール佐渡という一体感を持って取り組むことにより「おもてなし」に満ちた佐渡を PR し、観光客のみなさんを気持ちよくお迎えする環境整備をしていきたいと考えております。

佐渡クリーンアップ大作戦は年 2 回を計画しております、第 1 回目を 5 月 13 日(土) 9 時から 11 時ということで実施させていただきます。参加者多数の場合は、道の駅周辺の南線沿いのエリアの拡大や、小木の蓮華峰寺周辺の国道も清掃場所に追加し、全島で島民一丸となった取組にしていきたいと考えております。なお、参加できない方も、日ごろ行っている自宅の庭の清掃、草刈りをいつもより範囲を広げていただく等、より一歩踏み込んだ取組をお願いしたいと思います。

2 有人国境離島法に基づく島民運賃割引の利用状況について

4 月 1 日から有人国境離島法に基づき、島民運賃割引を開始いたしました。この運賃割引制度を市民が利用するためには、きっぷ購入時に島民確認が必要なことから、佐渡汽船では係員を増員して対応するとともに、佐渡市でも応援体制を敷いて航路利用者の制度説明並びに誘導案内に努めてまいりました。

開始初日の1日は、週休日や異動時期とも重なり両津発7時20分の便及び9時25分のジェットfoilは、フェリーから乗換える市民も多くいたため満席となりましたが、利用された方々のご協力もあり、大きな混乱は避けられました。1日から23日までの輸送状況を昨年と比較しますと、新潟両津航路は、ジェットfoil利用客が約15%の増、フェリー利用客が約3%の減、全航路で約5%の増という状況でございました。このことは、島民運賃割引と併せて春休み期間や週末の各種イベントなどが重なり、市民の動きを活発にしたものと考えております。

また、今週末からゴールデンウィークが始まりますが、きっぷ売り場が期間中は島民確認のため、かなりの混雑が予想されます。利用される市民の皆様は余裕をもって佐渡汽船にお越しくくださるようお願いいたします。特に、ジェットfoilを利用される方は事前に予約されることをお勧めいたします。

3 2017 スポニチ佐渡ロングライド 210 の開催について

はじめに、去る23日に開催された「佐渡トキマラソン 2017」は大きな事故もなく無事終了することができました。市民の皆様には交通規制等でご不便をおかけしましたが多大なご協力をいただき、また沿道では多くのご声援をいただき大会を盛り上げていただきましたことを御礼申し上げます。

さて、今年で12回目を迎えることになりました、「2017 スポニチ佐渡ロングライド 210」が、5月21日の日曜日に河原田小学校グラウンドから午前5時30分にスタートいたします。今大会のエントリー数は3,775名、島外からは約3,344名のエントリーがあり、北は北海道から南は鹿児島まで日本各地からのエントリーをいただきました。平成18年の第1回大会の参加者は、933名ですので、約4倍に増えており、1日開催のサイクリングイベントとしましては国内最大となりました。

大会前日の5月20日土曜日は、午後4時30分から河原田小学校グラウンドで前夜祭が行われ、鬼太鼓などの郷土芸能披露や開会式、ゲストによるトークショーのほか、参加選手を対象にした、トキ認証米などの佐渡特産品やスポンサーからの豪華景品があたる抽選会も行われます。

当日は、多くの市民ボランティアの協力をいただき、コースの誘導やエイドステーションの運営、味噌汁の無料サービスなど、おもてなしの心で選手をお迎えし、大会を盛り上げます。なお、市民の皆様には、選手や市民の皆様のため、5月21日はノーカーデーにご協力をいただきますようお願いいたします。

4 「佐渡は世界の宝島」首都圏交流イベントの開催について

平成31年度の世界遺産登録を目指す佐渡市では、首都圏において更なる世界遺産登録への周知と応援をしていただくため、5月27日土曜日に、ホテル東京ガーデンパレスにおいて、首都圏交流イベントを開催いたします。主催は、「佐渡市」「佐渡を世界遺産にする会」「佐渡を世界遺産にする新潟の会」「佐渡を世界遺産にする首都圏の会」共催は、「新潟県」そして「新潟県教育委員会」です。

このイベントは、2部構成となっております。まず、羽茂高等学校郷土芸能部による芸能披露のあと、第1部は、(株)小西美術工藝社 代表取締役社長のデービッド・アトキンソン氏から「文化財を活かした地域の活性化」をテーマにご講演いただきます。第2部は、世界遺産登録の早期実現を目指す集いとして、民間3団体で、世界遺産登録に向けた更なる盛り上げを図っていくための、取り組みを強化していく旨の、宣言を行います。「宝の島」佐渡の魅力を知っていただき、交流人口の拡大を目指すとともに、佐渡活性化の核でもある世界遺産登録の更なる推進に向けて、官民協働で開催したいと考えております。

5 「金の道ウォーク」の開催について

4月22日土曜日に、埼玉県さいたま市大宮から蕨市までの旧中山道の「金の道」を主催者である「佐渡を世界遺産にする首都圏の会」の会員を中心にしたウォークを実施いたしました。首都圏での機運醸成の一環として、民間団体が主体的に佐渡金銀山の世界遺産登録への活動をPRする目的で、今年度初めて首都圏において計画されたものです。主催は、「佐渡を世界遺産にする首都圏の会」で「佐渡市」が後援したという事業でございます。

今年度、首都圏で開催される「金の道ウォーク」は実施した分を含め計3回計画されております。先ほど申しましたように1回目は既に実施しておりますが、2回目は5月13日土曜日11時30分から埼玉の蕨～東京板橋までの間、3回目は6月10日土曜日11時30分から東京板橋～日本橋まで、さらに5月27日土曜日午前中には、首都圏のイベントにあわせ東京駅～御茶ノ水の会場までの間を「金の道ウォーク」を実施いたします。

特に6月10日と5月27日の首都圏イベントにつきましては、「佐渡を世界遺産にする会」「佐渡を世界遺産にする新潟の会」など県内外の主要な民間団体と合同でウォークを実施する予定になっております。本年夏頃の世界遺産国内推薦候補の選定を目指し、県内外の方々に世界に誇るべき佐渡金銀山の世界遺産登録への取り組みを知っていただくとともに、更なる支援をいただくための絶好の機会として官民が連携して行うものでございます。

6 佐渡UIターンサポートセンターの開設について

4月3日、佐渡市役所本庁第2庁舎、産業観光部地域振興課内に「佐渡UIターンサポートセンター」を設置し、「移住コーディネーター」が移住希望者の相談を承ることを始めました。業務内容としましては、島内の空き家物件の紹介など「住まい」に関すること、就職や起業など「仕事」に関すること、仲間づくりのきっかけを提供する「暮らし」に関することなど、移住希望者に対する総合受付窓口として、移住全般のコーディネートを行うと共に、関係部署への取次ぎや情報提供を行います。

また、島内の空き家物件を登録し希望者へ紹介する業務も併せて行いますので、何卒「佐渡UIターンサポートセンター」へどんどんご相談いただければと思います。この場を借りまして「佐渡UIターンサポートセンター」で移住相談業務を行う、移住コーディネーターを紹介させていただきます。地域おこし協力隊の一員である熊野礼美さんくまのれいみです。どうぞ。

(熊野さん挨拶)

「熊野です。よろしくお願いいたします。2014年の11月から空き家の対策と移住者の支援を行ってきましたが、この4月から地域振興課内において「佐渡UIターンサポートセンター」のコーディネーターとして配属されました。どうぞよろしくお願いいたします。」

改めてよろしくお願いいたします。

7 ふるさと納税について

ふるさと納税につきまして、平成28年度の寄附実績と平成29年度の活用メニューの変更点についてお知らせいたします。

平成28年度のふるさと納税による寄附実績は3,780件で、1億2千8百38万円もの応援をいただきました。前年度は5,108件、1億2千6百28万円です。寄附額としては2百万円増加しましたが、ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」を導入し、返礼品を開始したのが一昨年の9月からですので、実質では大幅に減少したと受け止めております。この反省を踏まえ、需要のない返礼品の棚卸し・入れ替えや商品のパッケージ化、2ヶ月・3ヶ月、半年・1年の連続発送など、より多くの方から応援いただけるよう、工夫しながら新たな返礼品づくりに取り組みたいと考えております。

また、このふるさと納税については、4月から寄附者にどのような市の事業に活用するかをわかりやすく伝えられるように、14の活用メニューを4つに変更いたしました。具体的には、国内

推薦の獲得を目指す「佐渡金銀山の世界遺産登録応援コース」、次に小中学校の教育振興事業や総合学習支援事業などの「島の未来を拓く人づくり応援コース」、新エネルギー導入事業や生物多様性戦略推進事業などの「トキと暮す環境の島づくり応援コース」、市の温泉運営などの「魅力的な温泉の島づくり応援コース」の4つに充てさせていただきます。

今後は、首都圏佐渡連合会や、佐渡島外の佐渡出身者にもご協力いただけるよう、郷土会や首都圏等のイベントの場を通じて、積極的に働きかけていきます。

市民の皆様におかれましても、島外にお住まいのご親族、ご友人などにお声かけいただき、佐渡市へのふるさと納税に協力くださるようお願いいたします。

8 夏季におけるクールビズの実施について

効率的な労働環境の確保・地球温暖化対策の理解の促進を図るため、本市においても環境省の取組と連動し、夏季におけるクールビズを実施いたします。実施期間は、平成29年5月1日から9月30日まで、取組みの内容は、次のとおりでございます。①執務室内の冷房稼働時には、冷房温度を28℃に設定、会議等においては、適宜、施設管理者が空調設備を管理します。②服装については、ノーネクタイ、ノージャケットを基本に市役所職員として、節度ある服装を心がけます。期間中の取組については、市民等来庁舎に向けましては、ポスターの掲示により周知を行うほか、市役所公式ホームページ、公式フェイスブックで紹介を行いますのでよろしくお願い申し上げます。

事前質問

事前質問はありませんでした。

質疑応答

1) 佐渡クリーンアップ大作戦の実施について

記者

何人規模くらいでやるのか？

環境対策課長

市内で7箇所予定していますが、各100人位を目標にしています。全体では1,000人弱を目標

としています。

2) 有人国境離島法に基づく島民運賃割引の利用状況について

記者

利用の具体的な数字を教えてください。

交通政策課長

航路別に具体的な数字をご紹介します。新潟両津航路のカーフェリーが平成 28 年で 41,254 人、平成 29 年は 40,035 人、対前年比で 1,219 人の減、率にしまして 2.95% 減となっています。

新潟両津航路のジェットfoilにつきましては平成 28 年が 24,723 人、平成 29 年が 28,605 人、対前年比で 3,882 人の増、15.7% の増になります。

小木直江津航路、平成 28 年が 5,012 人、平成 29 年が 5,596 人、対前年比で 584 人の増、率にして 11.65%、寺泊赤泊航路につきましてはまだ運行しておりません。

合計で平成 28 年が 70,989 人、平成 29 年が 74,236 人、対前年比で 3,247 人、4.57% の増となっております。これにつきましては 4 月 1 日から 4 月 23 日、一昨日の日曜日までの数字でございます。

3) 2017 スポニチ佐渡ロングライド 210 の開催について

なし

4) 「佐渡は世界の宝島」首都圏交流イベントの開催について

なし

5) 「金の道ウォーク（大宮～日本橋日銀前）」の開催について

記者

6 月 10 日とか最終 27 日とか東京に入るところとか市長は参加されるのか？

市長

現状 5 月 27 日の東京での世界遺産イベント「佐渡は世界の宝島」首都圏交流イベントに関連させて、27 日の午前中にこのウォークをしていただく、東京御茶ノ水間については、御茶ノ水の方でお出迎え等々を考えております。6 月 10 日について、こちらから誰が最終的に参加するかは

これから調整ということでございます。

記者

大宮から日本橋に至るこのコースですが、歴史的に由来のあるコースなのですか？

産業観光部長

金を運んだ道ということでそれを再現してるということです。

6) 佐渡UIターンサポートセンターの開設について

記者

島内の空き家物件の数と、昨年成約数は？

地域振興課長

委託されている空き家物件については262件ということでおさえております。実際には環境対策課で全空き家を昨年調査した分があるかと思えます。成約数は今、手持ち資料がありませんのであとでお知らせします。

7) ふるさと納税について

なし

8) 夏季におけるクールビズの実施について

なし

9) その他

記者

北朝鮮情勢がかなり緊迫しているが、日本海側でかなり近い自治体であると思うのですが・・。

市長

国のほうでも北朝鮮のミサイル実験等々についてはJアラートでの告知等々で発表していただいていますし、先日は遠く秋田のほうでも国指導による対応の訓練等々も行いました。その辺の部分につきましても、秋田の訓練の状況等もこちらの防災管財課のほうでも内容を確認させていただいております。

今後どのような形でむこうの実験等が展開するか読めてませんがその辺も含めて、秋田の訓練の内容も踏まえて万が一の場合については島民が慌てたりパニックを起こさないような形を、防

災管財課の方でいろいろと策を考えているところがございますので、その辺については予断なくやっていきたいと考えております。

記者

防災対策で例えば誤射で佐渡の近海を撃ってましたとか、佐渡に着岸したりだとかいろんなケースがあると思うが、市民が島内に避難する場合と島外に避難する場合の仮定想定も考えているのか？

市長

細かい詳細まではまだ確定は出来てませんが、ミサイル等々のスピードを考えても島外避難・

記者

汚染された場合

市長

核ですか？核で汚染された場合は基本的に、そこは国や県とも一緒に計画しないと基本的には災害対策として原子力発電所の放射能汚染等々についての対策、基本骨子は作ってありますが、ミサイルの核弾が万が一ということになると現状そこまでの対応はできていませんのでいろんなことを想定しながらどのようにして佐渡として考えていくかを決めていかないといけないと考えております。

記者

佐渡は本土の自治体と違うんですよ。船しかない。そのへんちゃんと考えておいたほうがいいんじゃない？

市長

基本的に島外の避難については原子力発電の福島原発のような状況になった時と基本的に同じ想定避難対策を基本的には適用するしかないと考えている。

記者

それはどうゆう？

総務部長

今ご指摘の部分でございますけれども、もしそういう事態があれば国民保護法にのっとって国民保護計画にのっとった対応が必要になってまいります。本日くしくも北朝鮮の軍事行動があるのではないかという動きも見られますけれども、ミサイルが近海に落ちた場合等、そのあとその放射能からその対応はまた別になってくるかと思いますが、いずれにしましても国防上の話でありますので島民の島外避難も含めてしっかりと国県と連絡をとりながら国民保護計画にのっと

って対応していきたいと考えております。

記者

市長は個人的にこの情勢になっていることをどう思うか？

市長

現状国サイドが表明している考え方と全く一緒でありまして、基本的にはもともと核開発等については断固反対でございますし、今回の一連、何度も続いているミサイル実験についても国際的にも許されるべきものではないとの考え方でおります。

～～

記者

被害者の曾我さんや親戚等非常に心配していると思いますが市長として曾我さんに何か話やりとりなどしましたか？

市長

最近で言えば先日のトキマラソンの時も曾我ひとみさんも直接署名活動も行っております。先が見えない交渉再開、拉致被害については交渉再開の目途が立たない中で継続して署名活動を続けていただいております。私以下職員も定期的に佐渡の拉致被害者を救う会とは定期的に意見交換の場をもたせていただいております。来月の北信越市長会でもまた改めて今年も柏崎、福井のほうと一緒にまた対策要望を作って国のほうへ要望書を提出する手順になると思います。こちらとしてもやれるものを一生懸命続けていくことだと考えています。

~~~~

記者

先日の金塊盗難事件のあと具体的な対策はできているのでしょうか？

それと壊れた部分は閉鎖していると思うのですが、そこをどうするのか？

社会教育課長

このたびの盗難事案について今後のセキュリティー強化が必要と考えられる博物館、資料館、対しまして防犯カメラの設置や、画像センサーの設置、数を増やすという対策を行っていきたいと考えております。国の史跡、施設につきましては関係課と協議の上できる範囲でセキュリティー対策を講じてまいりたいと考えています。

今後ケースでございますが、中に入っていました銀塊、金鉱石については別のところに保管したということですので、そのケースにつきましては今後改めて金塊レプリカを含めた形での全景をどうするかということを考えていきたいと思っております。

記者

表示方法は変更するのですか？これはレプリカでありますとか。

社会教育課長

表示がなかったということでこれからその部分について、しっかりとした展示の方法を指示したいと思っているところでございます。

~~~~~

記者

先日台湾で有名な彫刻家の作られた胸像があると、名作だとわかって、台湾人で話題になっていますが、まさしく野ざらしになっているし、何の案内板もないし真野のあれも大丈夫なんですかと、案内板とか何か考えているのですか？

総務部長

真野公園の中に山本悌二郎先生の胸像が設置されていますけども、現在特に屋内にないということで野ざらしになっているとご指摘もございますがこれにつきましては、いつどのタイミングでどのような方が建造されたかということについては、正直申し上げてまして郷土史家とか真野御陵の宮司さんとかにもお聞きしておりますが、わかっていないのが実情でございます。

ただ、現地の場所を見ますとおそらく多くの方の目に触れるような場所に設置をしたいということで設置したというふうに推測されますが、いずれにしましてもその過去の経緯所有者についてしっかりと調査したうえで対応したいと考えております。現段階で真野公園近隣の敷地につきましては都市公園ということで、市の建設課で草刈り等対応していますが、特に胸像につきましては、そのあたりをきちんと調査したうえでないとなかなか市が手を付けていいものかどうかということもありますので、しっかりと調査した上で対応したいと考えております。

記者

調査は具体的にどのような調査を？

総務部長

いろいろ調べて見ますと、前の真野町史のほうには 35 年に建造されたという記載が見受けら

れるのですが、いつ誰がどんな経緯で建造したとか誰が管理しているのかといった情報が、今地元の方の古い方に聞いてもわかりませんので、その辺をしっかりと調査した上で対応していきたいと考えております。

記者

高校生の要請についてはどのように？

市長

基本的にこちらとして拒むことでもありません。レプリカを作るということですのでこちらとしては向こうの要望に応じて対応するというかたちになると思います。

記者

あと真野の行政サービスセンターの胸像も調査するのですか？

総務部長

真野の行政サービスセンターの入り口のところ、ロビーにも同じような胸像がありますが、こちらの方は、市の備品台帳にも記載をされておりますので真野行政サービスセンターで管理している状況です。ガラスケースの中で保管管理をしております。

記者

これも誰が作ったかわからないのですか？

防災管財課長

こちらの方も今回の情報をいただきまして、調査をしておりますが実際のところ作者が誰でどうということまでは詳細には把握しておりませんでした。備品登録についてはしっかりとされておりまして平成7年に真野町で寄付を受けたと、それで備品登録をして管理をしている。

以前は2階の町長室というところに施錠をしたうえで保管してあったのですが、平成22年に多くの市民の方に見てもらいたいということで1階のガラスケースの中に移動しましたということで聞いております。

記者

防犯上は大丈夫ですか？

防災管財課長

防犯上は真野行政サービスセンター自体が防犯、警備のシステム、それから箱のほうも施錠をすると、現状は箱自体は施錠はしていないのですが、今後は施錠をするように検討しております。

~~~~~

記者

昨日ワイドブルーあいかわの関係で、廃止に関する否決がされたが、1ヶ月対応するのですか？

市長

議会の議決どおりに従って対応するという事になるかと思えます。基本的には補正予算を提出して議決いただくという形になって、それを踏まえて営業を直営として一旦再開するというかたちになると思えます。

記者

一般的には客観的にはずっとこれから続けていくということになるのか？

市長

意見の中身が、条例案を否決することの意味は、ワイドブルーあいかわを市の直営として認めるということではないという委員会意見が付いております。よって基本的に直営をずっと続けるという部分についてはこの意見の内容をみますと、永続的な直営運営ってことは認めないという中身になっておりますので、どの程度の期間をどうするかという今回の委員会の意見の内容を、もう一回議会サイドに細かく確認した上でこちらの対応をするしかないと考えております。

記者

予算をつけて再開をするんですね？

市長

少なくとも条例が存続継続している以上は、市の直営施設として再開するというのがこちらの責務だと思っています。

~~~~~

記者

就任1年を迎えられての感想を

市長

早かったなど。思ったより早く1年経ったのが正直なところ。1年目で自分が想定したやりたかった部分についてかなりその辺の骨組み、枠組み、スキーム作りがかなり遅れてしまっている案件も出てきているので、この2年目でその部分をスピードアップして取り戻したいと考えております。

～～

記者

やりたかったことは具体的には？

市長

具体的にもろもろの当初から言ってます、地元の地場産業の再生を始めいくつか当初から自分の目標として述べていた部分が、まだあまり手をつけられないまま1年が経過してしまった部分もございますので、その辺のところをしっかりと今年度でスキーム作りを組み立てていきたいということでございます。